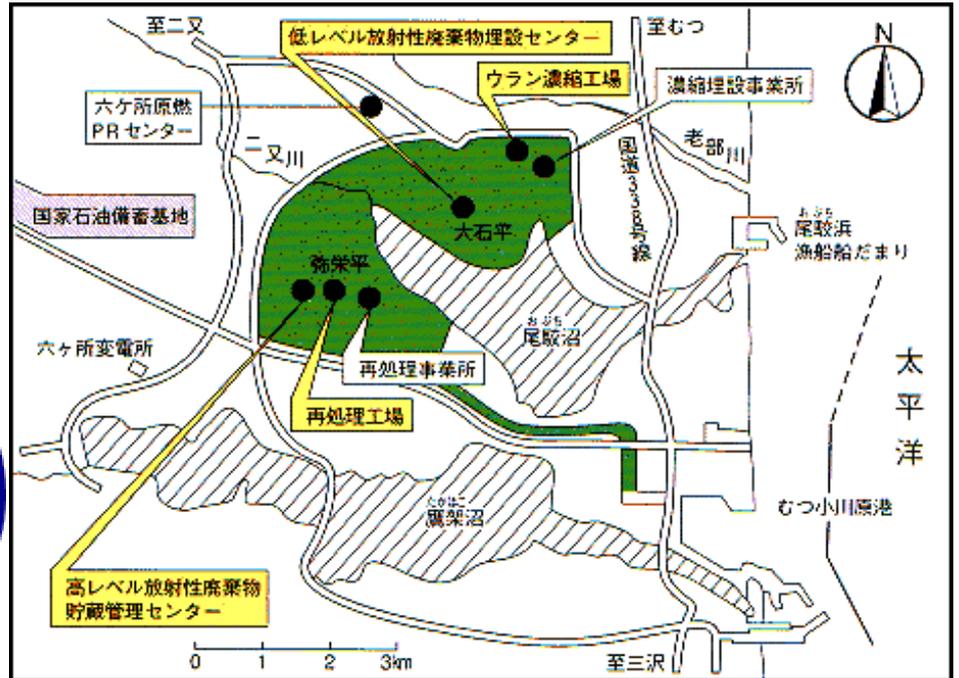


六ヶ所村原子燃料サイクル施設の概要



	再処理工場	高レベル放射性廃棄物 貯蔵管理センター	ウラン濃縮工場	低レベル放射性廃棄物 埋設センター
建設地点	青森県上北郡六ヶ所村弥栄平地区		青森県上北郡六ヶ所村大石平地区	
用地面積	約 380 万 m ²		約 360 万 m ²	
施設の規模	最大処理能力 800 トン・ウラン/年 使用済燃料貯蔵容量 3,000 トン・ウラン	返還廃棄物貯蔵容量 ガラス固化体 1,440 本 将来的には 2880 本	150 トン SWU/年で操 業開始 最終的には 1,500 ト ン SWU/年の規模	1 号埋設設備、2 号埋設 設備合わせて 8 万 m ³ (200 L ドラム缶約 40 万本相当) 最終的には約 60 万 m ³
工期	工事開始：平成 5 年 操業開始：平成 19 年 (予定)	工事開始：平成 4 年 操業開始：平成 7 年	工事開始：昭和 63 年 操業開始：平成 4 年	工事開始：平成 2 年 埋設開始：平成 4 年
建設費	約 2 兆 1,900 億円	800 億円 (1)	約 2,500 億円	約 1,600 億円 (2)

再処理工場

平成 16 年 12 月：ウラン試験開始

使用済燃料受入れ状況 (17 年 6 月末)

・ BWR：累積 約 848 トン (4,880 体) ・ PWR：累積約 504 トン (1,170 体)

高レベル廃棄物貯蔵管理センター

返還ガラス固化体の受入れおよび収納状況 (17 年 6 月末)

受入れ：1,016 本 収納本数：864 本

ウラン濃縮工場 (17 年 6 月末)

累積出荷量：1,419 トン UF₆

低レベル廃棄物貯蔵センター（17年6月末）

1号廃棄物埋設施設：埋設累計 135,899 本

2号廃棄物埋設施設：埋設累計 39,608 本（容量は各 200,000 本）

MOX燃料工場

最大加工能力：130 t - HM / 年

建設規模：約80m×約80m（地下3階、地上1階、一部2階）

予定建設費：約1,200億円

17年4月立地基本協定調印、事業認可申請書提出（7年着工、12年操業開始予定）

行程

- ・毎月の最終月曜を除く平日の9:00～17:30対応可能（PRセンターは17:00まで）
- ・宿泊は、八戸（又は六ヶ所）

日程案 9/16（金）～17（土）

9/22（木）～23（祝）

いずれも1日目の午後に視察

行程

《行き》

柏崎（5:48）===長岡（6:32 / 6:48）===大宮（8:18 / 8:54）===八戸（11:31）===六ヶ所（13:00）

柏崎（6:48）===長岡（7:17 / 7:24）===大宮（9:06 / 9:18）===八戸（12:04）===六ヶ所（13:30）

八戸～六ヶ所間は借り上げバスで約1時間20分

《帰り》

八戸（8:55）===大宮（11:41 / 11:46）===長岡（13:02 / 13:29）===柏崎（14:13）

八戸（10:54）===大宮（13:41 / 13:46）===長岡（15:06 / 15:17）===柏崎（15:48）

現地行程の例 約2時間40分

挨拶・事業概要説明（PRセンター）

PRセンター見学

ウラン濃縮工場（車中より建物外観見学）

低レベル放射性廃棄物埋設センター（展望台）

再処理工場中央制御室（窓越し）

高レベル放射性廃棄物貯蔵施設（窓越し）

再処理工場建設現場（車中より建物外観見学）

終了（再処理事務本館）

この他に使用済燃料受入・貯蔵施設の見学可能な場合もある